

聞かせてください!! 業界の声—— 第72回

# 「常に新しい可能性を求めて」

**萬運輸株式会社**  
(横浜市)

今回で第72回目を迎えました「業界の声」の取材に対応して下さったのは、萬運輸株式会社の亀山取締役と横浜営業所の阿部所長のお二人です。



阿部所長 (左)、亀山取締役 (右)

—会社の概要を教えてください。

昭和36年11月に萬自動車工業(株)より「萬」の名前をいただき、自動車部品輸送をメインとした萬運輸(株)を設立しました。同時期に食品輸送を手掛け、現在は輸送事業の他に自動車整備事業、販売事業、倉庫事業など幅広く事業展開をしています。

—安全・品質向上への取り組みをお聞かせください。

今年新たな安全への取り組みとして、社内外で安全・品質のレベルアップを図るため、日本トラックドライバー育成機構の「プロドラ準1級インストラクター」の認定を当社で2名(上段写真右の亀山取締役と安全マネジメント担当の佐賀課長)が取得しました。この認定はプロドラ認定講座の座学講師ができるといった資格ですが、実際に講座を受講しまして、プロドラ講師の方は見ている視点が違うことに驚きました。私自身プロドライバーと自負していましたが、しっかり行っていると思っていた安全確認も“してるつもり”に過ぎず、たまたま事故が起きなかつただけということが判りました。これを従業員全員に教えることができれば、事故を限りなくゼロに近づけると思っています。当社の社長の思いは従業員全員が本当の意味でのプロドライバーになることです。育成の分身を作る

ためにも、これから実技指導を行える1級取得も目指して行きたいと思っています。

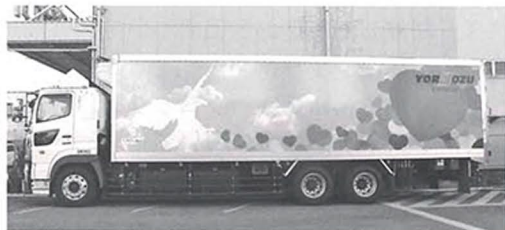
また、認定を取得したスタッフが各事業所を月1度訪問し、国交省が告示している乗務員教育12項目を1年間で完了する体制を整えています。各事業所でのミーティングにも力が入るようになりました。業務上の注意点やKYT、危険個所の情報展開の他、最近では構内事故を減らすべく、陸災防での講習を積極的に受講し、重点的に取り組んでいます。

「萬運輸ブランド」の実現を目指して、安全や品質に取り組み10年程前にISO14001認証とGマークを取得され、横浜営業所は安全性優良事業所(Gマーク)の局長表彰を11月21日に受賞されました。



—環境への取り組みをお聞かせください。

平成10年にCNG車を導入しました。騒音や振動も少なく環境に配慮しているため深夜の住宅街等には最適です。食品輸送車は全てCNG車にしたいと思いますが、インフラ整備の問題もあるので、配送ルートで可能な車両だけに留まっています。



これまでに自社のトラック34台に従業員のお子さんが書いた絵などをプリントする「デザイントラック」をしているそうです。従業員さんの気持ちも引き締まりますね

■ 会社概要 ■

本 社 横浜市鶴見区駒岡5-1-16  
代 表 者 東海林 憲彦  
設 立 昭和36年11月  
事業所数 4営業所  
従業員数 222名  
車 両 数 145台